

# 焼津市消防団

YAIZU CITY FIRE VOLUNTEER

## 祝 全国大会 準優勝!!



昨年10月に長野市の長野オリンピックスタジアムで「第25回全国消防操法大会」が開催され、焼津市消防団は静岡県代表として小型ポンプの部に出場し、全国の強豪が集う中、『準優勝』という結果を残すことができました。さらに、1番員(品川守団員)と3番員(増野健治団員)の選手2名は、『優秀選手賞』を獲得しました。

全国大会出場にあたり、訓練場所を提供していただきました事業所の皆様、また、応援していただきました多くの皆様、本当にありがとうございました。



# 私たち「消防団員」です。



氏名 **服部 桃** (26歳)  
 ・所属/第3分団 (第1方面隊)  
 ・団員歴/入団1年目  
 ・職業/社会福祉法人 焼津福祉会虹の家

## 入団したきっかけ

私は、知的障害を持つ方々と日々生活しています。彼らと過ごす中で災害が起きた時や、日常の中で何か起きた時を想像すると未熟な自分があります。そうした時に後悔しないよう、冷静に物事を考え、対応できるようにになりたいと思い、入団を希望しました。

## 入団してよかったこと

- ・万が一の時の対応や、自分の防災意識が高められる。
- ・訓練後、体重1キロ減。
- ・消防車に触れる。
- ・団員が真剣に訓練に励む姿や笑顔はカッコよくて、焼津はいいな類もしいなと思う。一緒に活動でき嬉しい。



氏名 **富田 良** (35歳)  
 ・所属/第10分団 (第2方面隊)  
 ・団員歴/入団1年目  
 ・職業/会社員

## 入団したきっかけ

子供と行った地元の夏祭り、消防団員に声をかけられました。話を聞く中で、市に貢献でき、地元のためになる活動ができると思い入団しました。

## 入団してよかったこと

入団して4ヶ月です。消防団活動を続けることで、経験や知識をしっかりとし身に付け、家族や友達、地元の方々といった大切なものを守れるようになりたいと思います。



氏名 **桜井 亮平** (31歳)  
 ・所属/第15分団 (第3方面隊)  
 ・団員歴/入団5年目  
 ・職業/トマト農家

## 入団したきっかけ

農業を営んでおり、地域の防災訓練に出て、消防団活動に興味を持っていたところ、知人の消防団員に誘われ、入団しました。

## 入団してよかったこと

入団してすぐ応急手当普及員をやらせて頂きました。同じ地域の消防団員の仲間がたくさんできました。防災訓練などで地域の人と接する機会も多く、地域との結び付きを強く感じるようになりました。



氏名 **加藤 琢麻** (19歳)  
 ・所属/第11分団 (第3方面隊)  
 ・団員歴/入団2年目  
 ・職業/解体業

## 入団したきっかけ

地域のイベント等に参加するのが好きだったので、消防団にも少し興味を持っていました。その時に同じ分団の佐藤さんに誘われたので消防団に入団しました。

## 入団してよかったこと

人との関わりが広がった事、地域の人との関わりも増えた事、いろいろ大切なことを学べる事です。消防団は多くの人と関わり地域のために活動していることがわかりました。



氏名 **神野 克昭** (43歳)  
 ・所属/第17分団 (第4方面隊)  
 ・団員歴/入団10年目  
 ・職業/自営業 (家具職人)

## 入団したきっかけ

10年前、まだ大井川地区に引っ越して来て日が浅く、ここで自営業を始めたいばかりでした。そのタイミングに入団の勧めを受け、地域との交流を持つ良い機会だと思い入団しました。

## 入団してよかったこと

仕事との両立は難しいかな?と思いましたが、素敵な仲間も出来、充実した活動をさせて頂いております。災害時には、どの様な行動を取れば良いのかなど防災意識も高まりました。

## 出場選手のコメント



指揮者 **杉本 克浩** (班長)

長期間応援してくださった地域の皆様、訓練を支えてくださった皆様、家族の皆様へ感謝しております。この操法訓練を基礎とし、今後の消防団活動を更に充実出来るよう責任ある行動をしていきたいと思っております。



1番員 **品川 守** (団員)

準優勝はもちろん嬉しいけど、全国大会出場という同じ目標に向かって皆がひとつになった事が良かった。分団の枠を超えて皆と知り合えたことが僕の宝物です!



2番員 **滝井 創** (団員)

練習を始めて全国大会が終わるまでの約2年間、素晴らしい経験をさせて頂きました。選手、指導者、練習をサポートしてくれた方々、同じ目標に向かって、焼津市消防団が一致団結して取り組んだ成果だと思います。



協同組合オーエフジーにて



JA おおいがわ育苗センターにて



3番員 **増野 健治** (団員)

皆様のお陰で準優勝をとる事ができ本当に感謝しています。これからも消防団の一員として、より皆様のお役に立てる様に頑張っていきたいと思っております。



補助員 **鈴木 祐一郎** (班長)

練習は大変な時もありましたが良い結果を残せて、練習を支えて頂いた皆様と選手の方々に感謝しています。このチームの補助員になってラッキーでした。

## サポートメンバーのコメント

### 村田 敦 (本部分団長)

選手の皆さん、そして訓練に関わったすべての団員さんありがとうございました。特に指導にあられた団員さんには大変な苦勞をかけました。この感動をありがとう。

### 増田 正裕 (第18分団 分団長)

全国消防操法大会、訓練を通じて選手、指導者、サポートしてくれた団員のみなさんの気持ちが一つになった結果の準優勝だと思います。この経験を生かし今後の消防団活動に役立てていきたいと思っております。

### 曾根 真和 (第17分団 副分団長)

今回初めて他分団と合同でチームを作るにあたり、コミュニケーション・応援作業の振り分け等、バランスとりに苦勞しました。今回の良かったところ、反省すべきところが次回のチーム作りに役に立つと思っております。

### 塚崎 剛 (第17分団 班長)

今回1番員の指導役として全国大会準優勝に貢献出来た事に喜びを感じています。苦勞した場面も多々ありましたが、第4方面隊一丸となって取り組む事が出来ました。今後はこれらの経験と技量を次の世代に繋げていきたいと思っております。

### 小林 正行 (第17分団 班長)

選手が気持ち良く操法が出来るよう心掛けて指導しました。自分達が勝てなかった悔しさを、選手達はおつりが来るほど頑張ってくれました。本当にありがとう。



# 焼津市消防団 ラッパ隊



焼津市消防団ラッパ隊は、市内18個分団から抜擢された団員で構成され、現在27名で活動しています。

隊員は地元分団に所属し、ラッパ隊と兼務しているため、火災等にも出場します。

ラッパ吹奏はその昔、軍隊で戦場における号令の通信手段として使われていました。

現在、自衛隊で日課の号令や観閲式等の行事に、その他地方でお祭りの合図等に使われています。ちなみに正露丸のCMで有名なあの曲は、軍隊での「食事」の号令です。

消防団でも出初式や辞令交付式、消防操法大会等で演奏を行っています。ラッパ隊では毎週一回、消防防災センターに集まって式典に向けて練習しています。

吹奏楽の経験のある方、経験はなくても興味とやる気がある方、どんな方でも大歓迎です。

私たちと一緒にラッパを吹いてみませんか。

## 市役所危機対策課

TEL054-623-0119

または、お近くの消防団員まで

## 消防団員募集

地域の安心・安全を守るため、  
消防団はあなたのチカラを  
必要としています!!

### 編集後記

今回の誌面には団員紹介の欄がありません。普段は様々な仕事・立場の人々ですが、何か地元で災害が発生すれば急ぎ駆け付け、市民の安心・安全のために活躍を誓ってくれた仲間たちです。皆様の近くに消防団員はいます。

毎年11月より市内の無火災・無災害を思い夜間巡回広報を行っています。静かな夜に耳障りなと思う事なく、消防団応援になってください。



焼津市消防団長  
岩本 操